

〔付表4-1-2〕 IML「出港前報告一覧照会情報（不一致情報照会）」出力事項

< 共通部 >

項番	画面欄名	出力項目	出力コード	内容・出力条件
1	照会区分	照会区分	B	不一致情報照会
2	船舶	船舶コード	(船舶コード)	「業務コード集」参照
3	航海番号	航海番号		
4	船会社	船会社コード	(船会社コード)	「業務コード集」参照
5	船積港/左	船積港コード	(国連LOCODE)	「業務コード集」参照
6	船積港/右	船積港枝番		
7	船卸港/左	船卸港コード	(国連LOCODE)	「業務コード集」参照
8	船卸港/右	船卸港枝番		

< 繰返部 >

項番	画面欄名	出力項目	出力コード	内容・出力条件
以下9から21までの項目は、最大100欄まで繰り返し出力される。				
9	B/L番号	B/L番号		
10	貨物識別	貨物識別	M	マスターB/Lである場合又は関連付けされているハウスB/Lが存在する場合。
			H	ハウスB/Lである場合。
			O	上記以外のB/Lの場合。
11	貨物差異	貨物差異識別	*	マスターB/Lとして登録されていないにもかかわらず、関連付けされているハウスB/Lが存在する場合。
12	マスターB/L番号	マスターB/L番号		
13	出港前報告済	出港前報告済識別	Y	出港前報告が行われている場合。
14	出港日時報告済	出港日時報告済識別	Y	出港日時報告が行われている場合。
15	ハウス未登録	不一致識別（ハウスB/L未登録）	H	マスターB/Lに対してハウスB/Lの登録がない場合。
16	マスター未登録	不一致識別（マスターB/L未登録）	M	ハウスB/Lに関連付けが行われているマスターB/Lに対して、出港前報告が行われていない場合。

項番	画面欄名	出力項目	出力コード	内容・出力条件
17	船舶情報不一致	不一致識別（船舶情報不一致）	S	関連付けが行われているマスターB/L及びハウスB/Lの船舶情報が異なる場合。
18	報告期限超過	不一致識別（報告期限超過）	T	報告期限を超過している場合。
19	事前通知	事前通知コード	DNL	税関のリスク分析の結果、ハイリスク貨物であると判断した場合に、当該積荷の船積みを取止めることができるようにするために行う通知が実施された場合。
			HLD	税関が追加の情報又は情報の訂正を要請する必要がある場合に行う通知が実施された場合。
			DNU	外国貿易船が船積港を出港した後において、税関のリスク分析の結果、入港時に船卸一時停止を行うハイリスク貨物であると判断した場合、又は、HLDのコードの事前通知が行われた積荷について、当該通知が解除されることなく当該積荷を積載した外国貿易船が船積港を出港した場合に行う通知が実施された場合。
			SPD	出港前報告が報告期限までになされなかった場合に行う通知が実施された場合。
20	関連事前通知	関連B/L事前通知識別	*	関連するマスターB/L番号又はハウスB/L番号に事前通知コードが登録されている場合。
21	船卸許可申請中	船卸許可申請中識別	Y	船卸許可申請中である場合。
22	変更種別	B/L番号変更種別	1	セパレートされた場合
			2	コンバインされた場合
			3	スイッチされた場合

項番	画面欄名	出力項目	出力コード	内容・出力条件
23	変更前後識別	B / L 番号変更前後識別	B	変更前B / Lである場合
			A	変更後B / Lである場合
			C	変更前B / Lであると同時に 変更後B / Lである場合